

平成30年度

中山町議会のしおり

〒990-0492

山形県東村山郡中山町長崎 120 番地

TEL 023-662-2111 (代表)

023-662-4370 (議会直通)

FAX 023-662-2538 (議会専用)

E-Mail gikai@town.nakayama.yamagata.jp

中山町町民憲章

わたくしたちは、最上川の流れる豊かな自然と、
すぐれた伝統をもつ中山町の町民です。

愛する郷土の未来をひらくため、町民みんなの誓
いとして、この憲章を定めます。

1. 自然を愛し、環境をととのえ

美しい町をつくりましょう

1. 教養をたかめ、スポーツにしたしみ

文化の町をつくりましょう

1. 勤労をとうとび、健康につとめ

豊かな町をつくりましょう

1. 親切をつくし、たがいに助けあい

明るい町をつくりましょう

1. きまりを守り、心をあわせ

住みよい町をつくりましょう

【中山町の概況】

沿革

鎌倉時代、承久の変で朝廷方に味方して敗れた中山忠義（中山氏の始祖）は、鎌倉方の重臣大江親広とともにこの地方に落ちのび、わが町一帯の開発につとめた。至徳元年に長崎（沼尻郷）に館（城）が築かれ、7代目中山継信が長崎城主として、はじめて中山氏の基礎を固めた。室町時代に至り、継信の孫宗朝は長崎館の整備につとめ、館を中心に城下町づくりを進めるいっぽう、寛正5年には谷木沢（現在の柳沢）に山館を築いた。中山氏は領地が12ヶ村8千石で船運の便を図るなど、戦国時代には、村山地方の豪族として確固たる地位を占めていた。

江戸時代に入り、元和8年山形の最上氏没落とともに中山氏も滅び、長崎館は廃止された。その後、長崎領は山形鳥居忠政の支配下に属し、時代とともにある時は山形領、ある時は幕領になるなど幾変遷を経て幕末に至った。その間、地区によって異なる支配を受けたこともある。

明治時代になり、しばしば行政区の改正が行われ、明治2年町村制施行により、長崎、達磨寺、向新田の3ヶ村が合併して最上村になり、岡、土橋、柳沢、金沢、小塩の5ヶ村は豊田村となった。その後、明治30年に最上村は長崎町と改称された。そして、大正から昭和へ――。第一次、第二次世界大戦、さらに戦後の困難な時代を経て、昭和29年10月1日、町村合併促進法により長崎町と豊田村の1町1村が合併し「中山町」が誕生した。合併当時の中山町は、世帯数2,243帯、人口13,874人であった。

地勢

県都山形市の西北に隣接し、東経140° 19′、北緯38° 18′のほぼ中央西端に位置している。

東は天童市、南は山形市、山辺町、西は大江町、北は寒河江市に接続しており、町の中央を南北に国道112号とJR左沢線が縦断している。

東部地域は最上川と須川の合流するデルタ地帯の肥沃な農地を含め全部で43%を占め、西部地域の一部は実り豊かな果樹園地帯であるが、その多くは山林で36%を占めている。

町の中心となる住居地域でも海拔93m前後、最高標高は400mに達せず、豊かな自然環境に恵まれている。

気象

気象は、裏日本気候域雪国気候区に属するが、冬の寒さはきびしく夏は暑い。3月中旬に融雪となり、4月～5月にかけては春暖でみごとな桜花を提供する。6月～7月中旬にかけては梅雨期で、梅雨末期頃は異常大雨をみるときもあり、河川の氾濫や、一部山間地域においては、崖崩れを招くことがある。

7月～8月にかけては暑い真夏となり、9月～10月にかけては台風の季節にはいり低温と強風で農作物に被害をもたらすこともある。

11月中旬初雪が降り、12月下旬より根雪となって、2月まで雪の中にとざされるので、住民の日常生活はいろいろな面で阻害される。

夏は暖かい南東の季節風、冬は冷たい北西の季節風が吹くが、山形県内では風雨など最も少ない地域であり、気象的災害の少ないのが特徴である。

町の概要

(平成30年4月1日現在)

【面積】 31.15km²

※山形県内35市町村の中で一番面積が狭い

【人口の推移】

	人口(人)	世帯数(世帯)
平成17年国調	12,523	3,374
平成22年国調	12,015	3,423
平成27年国調	11,363	3,427
平成30.3.31 (住基人口)	11,354	3,648

【園児・児童・生徒数の推移】

	保育園園児数(人)	幼稚園園児数(人)	小学校児童数(人)			中学校生徒数(人)
			合計	長崎小学校	豊田小学校	
H25	203	162	597	460	137	313
H26	185	148	581	448	133	321
H27	184	143	575	446	129	317
H28	191	137	551	423	128	316
H29	198	131	521	406	115	304

※保育園園児数は、各年4月1日現在の人数

※幼稚園園児数、児童数及び生徒数は、学校基本調査(各年5月1日現在)の人数

※幼稚園に関しては、民間施設、保育園は町立施設

【産業別人口の推移】

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
平成7年国調	1,049	2,384	3,135
平成12年国調	956	2,333	3,397
平成17年国調	889	2,007	3,685
平成22年国調	698	1,821	3,488
平成27年国調	651	1,772	3,371

【予算関係】

平成30年度一般会計予算 49億8,500万円（前年度比 3.4%）

（単位：千円）

	款	当初予算額
歳 入	1 町 税	999,042
	2 地 方 譲 与 税	38,700
	3 利 子 割 交 付 金	2,000
	4 配 当 割 交 付 金	3,231
	5 株式等譲渡所得割交付金	2,263
	6 地 方 消 費 税 交 付 金	161,300
	7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	10,700
	8 地 方 特 例 交 付 金	4,935
	9 地 方 交 付 税	1,702,000
	10 交通安全対策特別交付金	1,500
	11 分 担 金 及 び 負 担 金	58,295
	12 使 用 料 及 び 手 数 料	43,333
	13 国 庫 支 出 金	335,801
	14 県 支 出 金	265,735
	15 財 産 収 入	2,295
	16 寄 附 金	80,001
	17 繰 入 金	377,569
	18 繰 越 金	96,000
	19 諸 収 入	595,200
	20 町 債	205,100
	歳 入 合 計	4,985,000
歳 出	1 議 会 費	78,292
	2 総 務 費	610,160
	3 民 生 費	1,339,580
	4 衛 生 費	297,212
	5 労 働 費	11,923
	6 農 林 水 産 業 費	152,781
	7 商 工 費	173,562
	8 土 木 費	1,054,400
	9 消 防 費	248,867
	10 教 育 費	514,438
	11 災 害 復 旧 費	1
	12 公 債 費	483,784
	13 予 備 費	20,000
	歳 出 合 計	4,985,000

平成30年度特別会計予算

(単位：千円)

国民健康保険	後期高齢者 医療	介護保険	農業集落排水	公共下水道 事業
1,193,754	133,505	1,262,455	75,540	503,364

【平成28年度決算における財政指標等及び推移】

	28年度決算	27年度決算	26年度決算
経常収支比率	96.0	87.1	90.7

	28年度 決算	27年度 決算	26年度 決算	早期健全化基準
	(%)	(%)	(%)	(%)
実質赤字比率	—	—	—	15.0
連結実質赤字比率	—	—	—	20.0
実質公債費比率	9.4	9.6	10.2	25.0
将来負担比率	115.1	108.4	89.3	350.0

【中山町議会の組織・構成】

1. 定数及び任期 (H30. 4. 1現在)

条例定数	現行数	任 期
10人	10人	平成27年10月1日～平成31年9月30日

2. 議会委員会 (H30. 4. 1現在)

常任委員会等	人数	任期
総務文教常任委員会	5人	2年（平成29年10月2日～平成31年9月30日）
厚生産業常任委員会	5人	2年（平成29年10月2日～平成31年9月30日）
議会広報常任委員会	5人	2年（平成28年3月11日～平成31年9月30日） ※現委員は2年任期にかかわらず、平成31年9月30日までの任期となる。
議会運営委員会	4人	2年（平成29年10月2日～平成31年9月30日）

3. 活動状況 (平成29年1月1日～12月31日)

(1)議会開催回数・会期日数

開催回数	定 例 会				臨時会	年間計
	3月	6月	9月	12月	1回	5回
会期日数	10日	3日	9日	3日	1日	26日

(2)付議事件の内容

区分	町長提出						議員提出					年間延件数
	条例	予算	決算	その他事件	専決処分	計	条例	意見書	決議	規則その他	計	
定例会	12	23	1	9	3	48	1	0	0	1	2	50
臨時会	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	12	24	1	9	3	49	1	0	0	1	2	51

(3)一般質問

3 月		6 月		9 月		12 月		計	
人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数
6	12	6	15	6	12	6	11	24	50

(4)常任委員会、特別委員会及び全員協議会開催日数

常 任 委 員 会					特 別 委 員 会				全 員 協 議 会	
付託事件審査		事務調査		計	設置 数	開催日数		計	会期中	閉会中
会期中	閉会中	会期中	閉会中			会期中	閉会中			
2	0	5	38	45	4	2	6	8	8	12

中山町議会名簿

(平成30年4月1日現在)

氏 名	党 派	当選回数	備 考
小 関 敏 明	無所属	5 回	議 長
西 塔 いく子	日本共産党	8 回	副議長
佐 東 貞 美	無所属	7 回	
堀 川 政 美	無所属	2 回	
須 貝 勝 司	無所属	7 回	
斎 藤 眞 一	無所属	3 回	
鎌 上 徹	無所属	2 回	
佐 東 幸 治	無所属	1 回	
村 山 隆	無所属	1 回	
佐 竹 英 規	無所属	1 回	

委員会名簿

(平成30年6月8日現在)

議長	小 関 敏 明
----	---------

副議長	西 塔 いく子
-----	---------

委員会名	正・副 委 員 長	委 員
総務文教 常任委員会	(正) 須 貝 勝 司 (副) 堀 川 政 美	西 塔 いく子 鎌 上 徹 村 山 隆
厚生産業 常任委員会	(正) 佐 竹 英 規 (副) 佐 東 幸 治	佐 東 貞 美 斎 藤 眞 一 小 関 敏 明
議会広報 常任委員会	(正) 村 山 隆 (副) 堀 川 政 美	鎌 上 徹 佐 東 幸 治 佐 竹 英 規
議会運営 委員会	(正) 佐 東 貞 美 (副) 村 山 隆	須 貝 勝 司 佐 竹 英 規
国道112号及 び国道458号 整備促進 特別委員会	(正) 堀 川 政 美 (副) 佐 竹 英 規	西 塔 いく子 佐 東 貞 美 須 貝 勝 司 斎 藤 眞 一 鎌 上 徹 佐 東 幸 治 村 山 隆
一級河川石子 沢川整備促進 特別委員会	(正) 西 塔 いく子 (副) 佐 東 幸 治	佐 東 貞 美 堀 川 政 美 須 貝 勝 司 斎 藤 眞 一 鎌 上 徹 村 山 隆 佐 竹 英 規
柏倉家住宅 保存・利活用 特別委員会	(正) 佐 東 貞 美 (副) 西 塔 いく子	堀 川 政 美 須 貝 勝 司 斎 藤 眞 一 鎌 上 徹 佐 東 幸 治 村 山 隆 佐 竹 英 規

議会選出（推薦）議員等

(平成30年6月8日現在)

最上川中部水道 企業団議会議員	佐 東 貞 美 須 貝 勝 司 斎 藤 眞 一 鎌 上 徹 佐 東 幸 治 佐 竹 英 規
山形広域環境事 務組合議会議員	堀 川 政 美 村 山 隆
土地開発公社理事	佐 東 貞 美 鎌 上 徹 佐 東 幸 治

【歴代議会議長】

初代	松田敏雄	昭和29.10.1～30.9.30
2代	井上忠一	昭和30.10.1～33.7.18
3代	佐東彦右衛門	昭和33.8.20～34.9.30
4代	柏倉喜右工門	昭和34.10.6～37.10.19
5代	秋葉喜久弥	昭和37.10.19～46.9.30
6代	原田与惣右衛門	昭和46.10.1～48.9.27
7代	西塔一栄	昭和48.9.27～50.3.31
8代	大山義雄	昭和50.6.9～50.9.30
9代	森谷喜四郎	昭和50.10.1～54.3.16
10代	高橋啓	昭和54.3.16～54.9.30
11代	高橋幸一郎	昭和54.10.1～58.9.30
12代	秋葉駿平	昭和58.10.1～平成3.9.30
13代	大関吉昭	平成3.10.1～9.5.23
14代	佐東左一	平成9.5.23～11.9.30
15代	渡辺雅弘	平成11.10.1～15.9.30
16代	工藤芳夫	平成15.10.1～19.9.30
17代	佐東貞美	平成19.10.1～21.10.1
18代	小関敏明	平成21.10.1～23.9.30
19代	須貝勝司	平成23.10.1～25.10.1
20代	鈴木徹雄	平成25.10.1～27.1.16
21代	須貝勝司	平成27.1.30～27.9.30
22代	斎藤眞一	平成27.10.1～29.10.2
23代	小関敏明	平成29.10.2～

議員報酬等

(平成30年4月1日現在)

報 酬 等			費 用 弁 償		
職 名	報酬月額	期末手当	日 当	宿泊費	
				県 内	県 外
議 長	310,000円	320/100	3,000円	13,300円	14,800円
副 議 長	255,000円	320/100	2,600円	11,800円	13,100円
議 員	240,000円	320/100	2,600円	11,800円	13,100円

議会事務局

事務局長	川瀬 勲
書記	横山 夏樹